

# 第4回天名小学校学校運営協議会実施報告書

令和4年10月26日

13:30～15:30

@本校図工室

## 1 あいさつ

委員長より・活発な議論をお願いしたい。

学校長より・学校行事等で、子どもたちも充実している。

・児童のコロナ感染状況は依然として横這い。

・本日は、11/17 天名マイふれあいフェアの取組の「おにぎりコンテスト」審査をしていただく。作品90点の中から1割程を選出したいと考える。

## 2 協議事項

### (1) おにぎりコンテストについて

各委員に審査用紙を配り、児童分90点のオリジナルおにぎりレポートの中から優れたレポートを選出していただいた。

「鈴鹿市制80周年レガシー事業大賞」1名

「学校長賞」1名

「学校運営協議会委員長賞」2名 他8名

### (2) 天名マイふれあいフェアについて（別紙参照）

### (3) 全国学力・学習状況調査及びみえスタディーチェックの結果について（別紙参照）

・毎週火曜日、全学年「読む書くワークシート」を重点的に取り組んでいる。

（委員より）

・学調の問題冊子を見たが、6年生の子どもには時間的にも量的にも難しいように感じる。

・子どもの実態に合っていない問題が多いように感じる。

・授業の中で、難しい問題を解くのも大切だが、話し合う学習の時間も大切と思うが、その時間確保はできているのか。

（校長より）

・問題に慣れるための意識づけや事前の取り組みは授業に支障のない範囲で行っている。

国が求める子ども像と自校児童の実態に差があるのも事実。

・授業構成として、主体的・対話的な学習を意識し取り組んでおり、授業形態も個別・グループ別など工夫して行っている。

(4) その他

- ・小学校の統合に向けた地域説明会のお知らせ（別紙参照）

(5) 教育支援課より

本日は、ユニークなおにぎりレポートが沢山あり、中には父母や祖父母と一緒に作ったエピソードもあり、家族団欒の一役になったと感じた。

協働型コミュニティースクールにおいて、自主性・主体性が重視されるが、本会議の中で、地域の方々自ら、「それ、うちで用意するよ。」

「それなら、〇〇さんのところも協力できるはずだなあ。」など、自分たちの地域で何とかしていこうというやり取りがあった。まさに、このやり取りの積み重ねこそが協働型につながっていると感じた。

5 連絡事項

次回以降の学校運営協議会開催の案内

- ・第5回学校運営協議会

12月5日（月）11：00～ ※12/5（月）マラソン大会予備日

- ・第6回学校運営協議会

2月8日（水）PM